

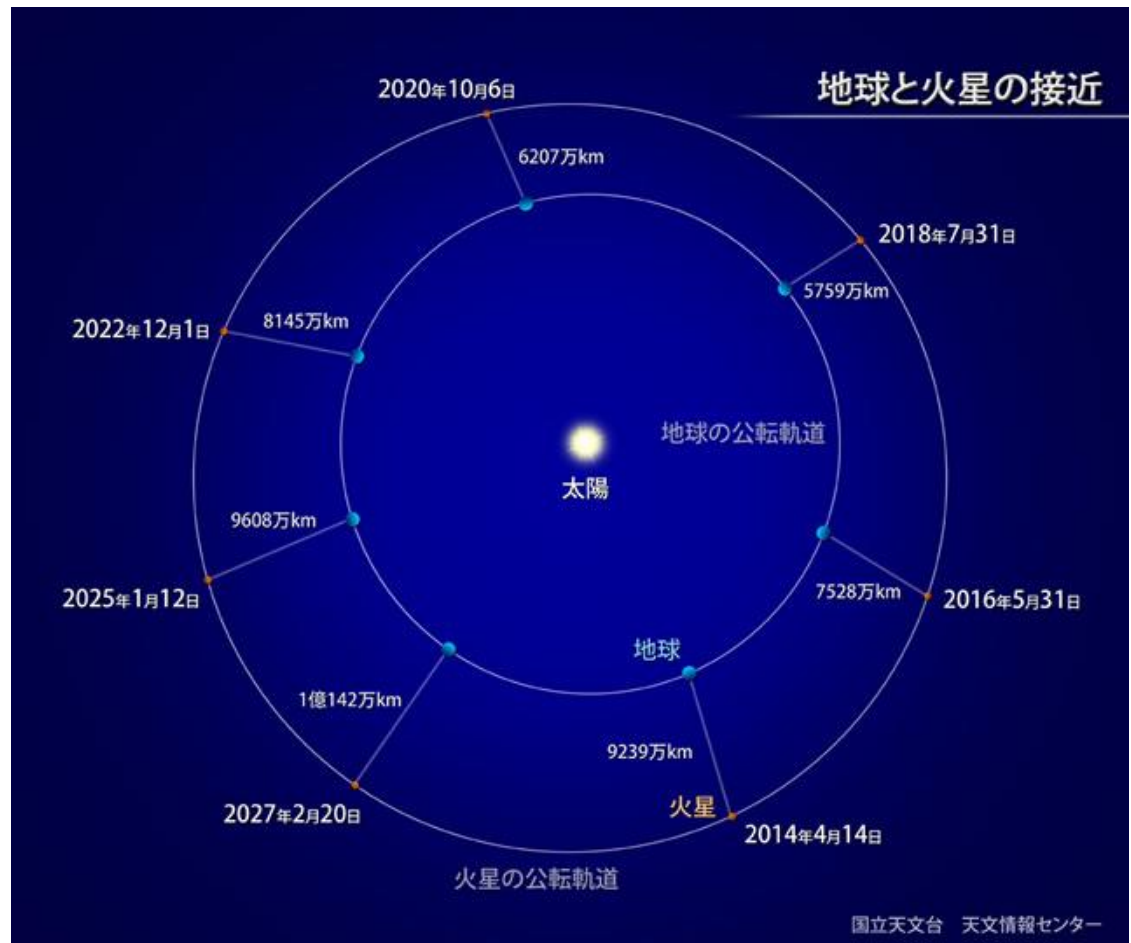
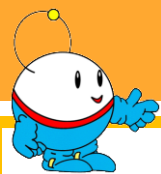
# 接近した火星 をみてみよう

画像：NASA パイキング 1 号が撮影した火星

発行：福岡県青少年科学館

## 地球と火星 の公転軌道

地球と火星は、約2年2ヶ月ごとに接近をくり返します。地球の公転軌道は円に近いのに対し、火星の軌道は少し楕円形です。そのため、お互いの最接近の距離が年ごとで違ってきます。



2016年5月31日に、地球と火星が最接近しました。地球と火星の距離は、75,279,709kmまで近づきました。太陽に近いところを公転する地球が、外側を公転する火星を追い越し、これから、だんだんと距離は広がっていきます。しかし、さそり座の方角に9月頃まで火星はとても明るく見えています。